

湯の丸レンゲツツジ群落

約60万株の貴重な群落 国指定天然記念物

■■■動植物の特徴■■■

日本有数の規模、60万株を超えるレンゲツツジ(日本固有種、群馬県花)の群落が生息しており、1956(昭和31)年に国の天然記念物に指定されました。中部日本の分布限界高度にあり、個体変異も多く見られる貴重な群落です。地元住民のボランティアにより、保全活動が行われています。また、この地域には県指定天然記念物の3種類の高山蝶も生息しており、生息環境保全のための活動も行われています。



レンゲツツジの群落



ミヤマモンキチョウ



ベニヒカゲ



ミヤマシロチョウ